第１学年ＥＳＤストーリーマップ「食と環境」（１）

＜学習テーマ＞　SDGｓの達成のために・・・

４月	５月	６月	７月	８月	９月

【オーステッド・ジャパン環境授業withあきた地球環境会議】❶❸⓮

未来の海に関するカードゲームを通してＳＤＧｓと生物多様性について考えたり、洋上風力発電の事業と環境について講演を聞いたりして、身近な生活や社会の中に学習課題があることに気付く。

【SDGｓワークショップⅠ】❹⓬

朝日ＳＤＧｓジャーナルによる新聞記事を読み、友達と意見を交流する活動を通して、ＳＤＧｓの視点から私たちの生活について考える。

【アルミ缶・古紙回収活動】⓭⓯⓰

角間川・藤木地区のアルミ缶や古紙を回収する活動を通して、地域の方々と交流しながらリサイクルについて考える。

【大曲南中学区小・中合同クリーンアップ】⓬⓯⓰

角間川・藤木地区のクリーンアップを行う活動を通して、学区内の小学生や地域の方々と交流しながら、身近な環境保全について考える。

【総合的な学習オリエンテーション】❶❷

◇ＳＤＧｓ全般について理解するとともに、１７の目標のつながりについて考える。

・小学生の頃、総合的な学習で自分の課題をもって、それを解決するために調べたり、考えをまとめて発表したりしたことがあったなあ。

◇疑問や願いから、課題を設定する。

【有機野菜を栽培しよう】⓫⓬⓭⓮

◇ＪＡの指導による、給食残渣を使った有機肥料を活用した野菜栽培を通して、有機野菜栽培と環境の関わりについて理解する。

・給食の残り物が肥料になるんだなあ。化学肥料を使っていない野菜はどんな味がするのだろう。

・有機野菜栽培は、本当に環境によいのだろうか？どのように野菜を栽培すると、環境にやさしいだろうか？

【博士号教員による出前授業「微生物の働きと有機肥料」】❸❹⓭

◇大曲農業高等学校の博士号教員による出前授業を通して、微生物の働きと有機肥料について理解する。

・様々な微生物が、私たちの生活にも大きく関わっているんだな。

・どのようにして有機肥料がつくられるのだろう？

【社会】❼⓭

「ヨーロッパ州」

ヨーロッパ州では、環境問題を改善するために、どのような取組が行われているか理解することができる。

課題設定1

SDGｓって何だろう？
SDGｓの達成のために私たちには何ができるだろう？

課題追究１

「『食』のプログラムを通して、環境について考えよう」
～有機野菜の栽培、博士号教員による出前授業、エコクッキング講座～

課題設定２

「食品ロス」が地球の環境にどんな影響を与えているか？
「食品ロス」をなくすためには？

【理科】⓮⓯

「いろいろな生物の共通点」

多様な植物や動物が、共通のからだのつくりや特徴で分類できることを理解できる。

【国語】❸❹

「情報を整理して書こう」

伝える目的や相手を明確にして題材を決め、情報を集めて整理し、分かりやすく説明する文章を書くことができる。

【あきた地球環境会議エコクッキング講座】❸❹❽⓬⓭

◇栽培・収穫した野菜を使って、省エネクッキングを行う活動を通して、環境を意識した食生活について考える。

・環境を考えた調理の仕方は？

・食品ロスが、世界の環境にどんな影響を与えているだろうか？

❶～⓰：育成を目指す主な資質・能力

第１学年ＥＳＤストーリーマップ「食と環境」（２）

＜学習テーマ＞　SDGｓの達成のために・・・

10月	11月	12月	１月	２月	３月

【南中祭・発表】❺❻⓯
南中祭での総合的な学習の時間の中間発表会を通し、地域の方々に、ＳＤＧｓの視点から共に考えたいことについて発信する。

【SDGｓ ワークショップⅡ】❹⓬
朝日ＳＤＧｓジャーナルによる新聞記事を読み、友達と意見を交流する活動を通して、ＳＤＧｓの視点から私たちの生活について考える。

【セキスイハウス「いえコロジーセミナー」❶❻❿⓭⓰
「住宅」という暮らしの中にある身近な題材を基に、「エコな暮らし方」を理解し「自らのアクション」を考える。

【社会】❶❷❿
「アフリカ州」
砂漠化や食料不足など、アフリカ州が抱える課題の原因や解決の取組について考察することができる。

【道徳】⓬⓰
「全ての人に安心、安全な水を」
環境保護と開発

【社会】❼⓯
「南アメリカ州」
南アメリカ州の開発について、持続可能な開発の観点から自分の考えをまとめることができる。

課題追究２
「『食品ロス』が生活や環境に与える影響を考えよう」

課題設定３
「食」から「世界」へ
地球温暖化を食い止めるために私たちは何ができるだろうか?

課題追究３
「未来の『エコハウス』をつくろう」～地域、日本の未来を考える～

まとめ・振り返り・発信
新たな課題の出現

【『食』を通して世界の未来を考えよう】❸❺❽⓫⓬
◇フードバンク秋田、イオンスタイルを訪問し、ＳＤＧｓの達成に向けた様々な取組を知ることを通して、課題解決に向けて調べたり、考えたりする。
・「食と環境」の視点から考えると、現在の状況のままだとどんな未来になっていくのだろう？
・誰一人取り残すことなく暮らしやすい社会にするためには、どんな工夫が必要だろう？

【まとめ・振り返り・発信】❺❻❼❽❾❿⓯⓰
◇「食と環境」の視点から、持続可能な社会の実現に向けて何ができるか考えることを通して、これまでの学習を振り返る。
・ＳＤＧｓを達成するために、私たちにはこんなことができそうだ。
・身近なことからすぐに実践していきたい。
・学んだことを地域の方々に積極的に発信していきたい。
◇これまで学習してきた内容や行動のよさを実感する。
・１年間の活動を通して、友達や地域内外の方々と共に学びを深め、実践できた。
・今後も地域や国、世界のためにできることを実践していきたい。

【理科】❼⓫
「大地の変化」
火山や地震の性質や大地の変動の歴史を理解し、地球のもつエネルギーや防災について考えることができる。

【道徳】⓬⓭
「富士山を守っていくために」
持続可能な社会の実現

【国語】❸⓫⓭
「根拠を示して説明しよう」
課題を決めて仮説を立て、調査し、その結果を整理してレポート全体の構成を考え、説得力のある文章を書くことができる。

【理科】 ❼❾⓬⓭
「身の回りの物質とその性質」
身の回りの様々な物質のもつ性質や、共通する特徴を理解し、その性質を調べることができる。

【家庭】❸❻⓫⓬
「建築士・松塚先生と旧本郷家を見学しよう」
旧本郷家の見学を通して、日本の住まいの変遷、気候風土や文化との関わりについて理解することができる。

【家庭】❸❹❼⓬⓭
「建築士・松塚先生とエコハウスを設計しよう」
住まい方について身近なことから課題を見付け、解決するための手立てと未来の住まいを考えることができる。

❶～⓰：育成を目指す主な資質・能力